

市民の声でさらに改善へ！

長津川親水公園の遊歩道・休憩所

老朽化し、「凸凹道で危ない、改善してほしい」という声が出されている長津川親水公園。今後、橋の段差や休憩所の改善も進むことが明らかになりました。日本共産党本町支部や地元の皆さん、丸山慎一前県議、松崎さち市議らが現地調査のうえで県や市へ改善を求め、遊歩道の改修が進んでいました。



12月25日、党本町支部や地元の皆さん、丸山前県議・松崎市議らは船橋市の担当課と懇談。遊歩道をきれいにしてもらったことへのお礼を述べるとともに、未改修の橋の段差や休憩所についてさらなる改善を要請しました。

市は「橋の段差解消は県が今年度中に実施することになっている」「休憩所も県が改修のための実施設計をしている」と回答。今後、改善が進むことが明らかになりました。

市はこの間、党本町支部らの要請に対し、「抜本的



▲ きれいになった遊歩道。左=2018年7月、右=2019年11月

安心・安全なまちづくりを目指します



前衆院議員
さいとう和子



前県議
丸山 慎一



市議
松崎 さち

な修繕には県との協議がいる」と回答していましたが、要望を出したことによってその協議が進み、画期的に前進しています。

今後もご意見・ご要望がありましたらお寄せください。